



あやめだより

令和元年 7月号

梅雨は「かえる」が大活躍 子どもたちは「かんがえる」そして「ふりかえる」

長岡南小学校長 勝呂 義弥



うっとうしい梅雨が続いています。雨の降る田んぼからは、学校で頑張る子どもたちと張り合うかのように、かえるが一生懸命合唱する声が聞こえます。

昨年までは、雨風が強い時は窓を開けられず、むしむしした教室の中で我慢しながらの学習でした。今年はエアコンが設置され、今までと違った良い環境の中で学習することができます。

長岡南小学校の今年度の重点目標は「しっかり聴きます 考えます」です。そして、めざす子どもの姿として「話を聴いて内容を理解し、自分の考えをもつことができる子」を掲げています。

毎日の授業の中では、もちろんですが、友達と協力して活動する時も悩んだり迷ったりと子どもたちは考えます。何よりも自分の考えをもつことが大切だと考えています。自ら考えることをすればするほど、人は大きく成長します。教師は子どもが自らの考えをもてるよう手立てを工夫します。そして、終わりに「何ができたかな」「何が悪かったのだろう」「こうした方がよかったのかな」というように「ふりかえる」ことをします。振り返り、反省をすることで、次の活動がよりよいものになります。この繰り返しが、確かな学び・学び方に繋がります。

1学期のまとめに向け、学習に集中するときです。この「かんがえる」「ふりかえる」の2つの「かえる」にしっかり取り組ませていきたいと思えます。

1学期を終了するにあたって

4月5日より始まった1学期は、7月23日(火)で71日間の学習を終了します。

保護者の皆様には、各種PTA活動(奉仕作業・資源回収・あいさつ運動・声掛け運動・学校学年行事への協力)など、さまざまな形で学校を応援していただきました。また、民生委員の皆様をはじめ地域の皆様にも、陰になり日向になり、子どもたちを支えていただき、心より感謝申し上げます。

運動会を通して、とてもたくましくなった1年生。友達の気持ちが分かるようになり、育てている野菜のように大きく成長した2年生。社会科見学での体験を通して、考え方や視野を広げた3年生。集団生活の楽しさを学び、友達との関わり方が上手になった4年生。委員会活動が始まり、それぞれの委員会で生き生きと活動する姿が輝いている5年生。学校の顔として、多くの場でリーダーとして活躍し、頼もしい姿になった6年生。全校児童一人一人が学校教育目標の「夢に向かって やり抜く子」に向けて成長することができました。皆様のご支援に感謝申し上げます。ありがとうございました。

長い夏休みに入りますが、有意義な夏休み、2学期の頑張りにつながる夏休みにしてほしいと思えます。よい夏休みをお過ごしください。



